

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	授業研究の国際展開と文化的変容：日中独の教師の省察プロトコルに関する混合研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
対象者：新潟大学附属新潟小または中学校の児童生徒 期間：2026年6月1日から7月15日までに行われる算数・数学の授業	
③概要	
<p>本研究では、日本の「授業研究（先生同士が授業を見合い、より良い授業づくりについて話し合う研修）」が海外でどのように行われているかを調べるため、新潟大学〇〇学部附属〇〇学校で行われる算数・数学の授業風景をビデオ録画させていただきます。録画したビデオは、日本・中国・ドイツの先生方に見ていただき、先生方が話し合いを行うための題材（刺激材料）としてのみ利用します。ビデオは研究代表者が厳重に管理し、一般に公開されることは一切ありません。ご自身（またはお子様）がビデオに映ることや、研究に情報が使われることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先までお申し出ください。カメラの死角になる席への移動や、映像にぼかしを入れる等の配慮をいたします。参加を拒否されても、成績や学校生活において不利益を受けることは一切ありません。</p>	
④申請番号	2026-0041
⑤研究の目的・意義	日本で生まれた「授業研究」は世界中に広まっていますが、国ごとの文化や「良い授業」の基準が異なるため、そのままではうまく機能しないという課題があります。本研究は、同じ日本の授業ビデオを見た各国の先生方が、どのような視点で授業を分析し議論するのか（文化的な暗黙のルールの違い）を明らかにすることを目的としています。この研究成果は、各国の文化に合わせたより良い教員研修プログラムの開発に役立ちます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2028年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	録画した授業ビデオは、日本、中国、ドイツの教員（研究参加者）に視聴してもらい、その後の話し合いの題材として利用します。ビデオデータは研究責任者（有井）が管理するセキュリティ対策が施されたクラウド上に保存し、ダウンロードができない（閲覧のみ可能）設定を行った上で、共同研究者および調査対象の教員にのみリンクを共有する方法で提供します。
⑧利用または提供する情報の項目	授業風景の録画データ（児童生徒の姿、表情、音声、学習の様子が含まれます）、学習指導案、板書の記録
⑨利用する者の範囲	新潟大学および以下の共同研究機関等で利用いたします。 新潟大学 教職大学院（講師） 有井 優太

	共同研究機関： ・慶応義塾大学 ・University of Potsdam（ポツダム大学、ドイツ）
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 教職大学院（講師）有井 優太
⑪ お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学 教職大学院 氏名：有井 優太 Tel：025-262-7246 E-mail：y-arii@ed.niigata-u.ac.jp